

## 平成29年度第1回 大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会 議事概要

日 時： 平成29年7月7日（金） 15時～16時50分

場 所： 大阪市立大学学術情報センター（杉本キャンパス）9階 所長室

出席者： 田村（京都学園大学）、松尾（奈良学園大学）、伊豆田（近畿大学）、夢田（四天王寺大学）、藤掛（大阪成蹊大学・短期大学）、伊賀、井上（大阪市立大学）、大前、長谷川（大阪府立大学）、大西、井上（大阪大学）、北村、磯谷、山崎（神戸大学）、米澤、井上（恵）、塩野（京都大学）

欠席者： 野浪（京都学園大学）、岡（近畿大学）、星野（四天王寺大学）

### I. 協議事項

#### 1. 平成29年度の運営体制

平成29年度の運営体制について、資料3及び資料4により平成29年5月の改選結果を確認し、未決定の事項について協議した結果、以下のとおり決定した。

##### (1) 運営委員長

米澤委員（京都大学附属図書館）

※事務局は運営委員長館が担当

##### (2) 能力開発専門委員会の運営委員会指名委員

井上委員（大阪大学附属図書館）、伊豆田委員（近畿大学中央図書館）

##### (3) 広報・Web 専門委員会の運営委員会指名委員

大前委員（大阪府立大学学術情報センター）、松尾委員（奈良学園大学図書館）

##### (4) 監事館

京都学園大学、四天王寺大学

##### (5) 外部資金担当

北村委員（神戸大学附属図書館）、伊賀委員（大阪市立大学学術情報総合センター）

#### 2. 平成28年度事業報告

##### (1) 決算

井上（恵）委員から参考資料に基づき、平成28年4月1日から平成29年2月22日までの決算（中間）報告があった。

監事館の田村委員から別紙資料に基づき、平成29年2月23日から平成29年3月31日までの監査報告があり、了承された。続いて井上（恵）委員から資料5に基づき、平成28年度決算報告があった。

##### (2) 活動報告

井上（恵）委員から資料6に基づき、平成28年度活動報告作成に関する報告があり、さらに、すでにホームページ掲載済みであるとの説明があった。また、平成29年度も同様の形式で活動報告を作成することが提案され、了承された。なお、追加の意見等があれば事務局に連絡することとした。

## 2. 平成29年度事業計画

### (1) 年間計画

米澤委員長から資料7に基づき、平成29年度年間計画（案）が提案され、審議の結果了承された。

### (2) 能力開発専門委員会

山崎委員が平成29年度の主査に再任されたことが報告され、了承された。

山崎主査から資料8に基づき、平成29年5月26日に実施した中級研修についての報告があった。研修実施後に各館の具体的な合理的配慮の取り組み事例について事後アンケートを行ったこと、およびアンケート結果を加盟館に共有することが報告された。また、今年度事業計画の説明があり、来年度の研修実施案については、能力開発専門委員会で検討の上、第2回運営委員会に提出することが確認された。

### (3) 広報・Web 専門委員会

大前主査から資料9に基づき、今年度事業計画についての説明があった。また、ウェブサイトの移設に関連して、独自SSLの新規導入および現行サーバの経費を年度末までの契約で予算に計上することが提案され、審議の結果了承された。

### (4) 外部資金担当

北村外部資金担当委員から資料10に基づき、今年度の賛助会員及び中級研修における有料広告の申込状況について報告された。

### (5) 予算

井上（恵）委員から資料11に基づき、平成29年度予算案が提案され、審議の結果了承された。主な意見は以下の通り。

- ・ 繰越金が累積していることについて、新たな用途を考えるべきではないか。  
→新事業を企画することは負担が大きいため、例えば、加盟館の主催行事等について、協賛というかたちで講師派遣料を一部負担することが考えられないか。  
→賛助会員の新規入会は促進することが望ましいが、現在の財務状況を見ると、賛助会員が過度に増加するのは健全とはいえないのではないか。

## II. 報告事項

### 1. 各協議会・各大学の動向

#### (1) 国立大学図書館協会近畿地区協会

井上（恵）委員から資料13に基づき、平成29年6月22日に開催された国立大学図書館協会総会等についての報告があった。

#### (2) 公立大学協会図書館協議会近畿地区協議会

大前委員から平成29年6月9日に開催された公立大学図書館協議会総会等についての報告があった。総会会場館の負担軽減のため、今回担当の近畿地区において、経理担当、事務担当、会場担当の3館に分業して運営を行い、滞りなく終了したことが報告された。

なお、近年、私立大学が公立化するケースが増加していることに伴い、公立大学図書館協議会の加盟館数も増加していることが報告された。また、図書館の規模に関わらず電子ジャーナル経費の増大による図書館予算の逼迫が生じており、予算要求をどのように行うかが課題となっていることが報告された。

(3) 私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会

松尾委員から、平成29年6月16日に開催された西地区部会総会および6月30日に開催された研究会等についての情報提供があった。

(4) 私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会

伊豆田委員から資料14に基づき、平成29年5月26日に開催された定期総会及び今年度で開催予定の研究会等についての情報提供があった。

(5) 私立短期大学図書館協議会近畿地区協議会

藤掛委員から、平成29年4月に開催された研修会及び今後開催予定の研修会についての情報提供があった。

米澤委員長から、資料7をウェブサイトに掲載して共有することの提案がなされ、広報・Web 専門委員会にて検討することとなった。また、「これからの学術情報システム構築検討委員会」からの情報として、今年度全国5ヶ所で意見交換会が予定されているなかで、近畿地区については京都大学で開催予定であることが報告された。

## 2. その他

(1) 次回開催予定

前回決定のとおり、次回運営委員会は大阪大学を会場として、平成30年2月頃に開催することを確認した。

以上